

2016年 年頭所感

## より時代に即した活動への転換

プラチナ・ギルド・インターナショナル株式会社  
代表取締役社長 ハンキンソン尚子

新年明けましておめでとうございます。

2015年の宝飾品販売は、前半まで一定の堅調さを見せていましたが、第3四半期は金額ベースで微増も個数ベースでは減少となりました。これは円安等によるインターナショナルブランドや素材の値上げが主な要因で、ジュエリー全体では後半以降がやや厳しい状況となっています。こうしたなかでプラチナ・ジュエリーは底堅く推移し、11月以降は良い兆しが出ているという声もPGIのパートナー社からは聞こえ、結果として国内のプラチナ消費量は、販売ベースで前年比1-2%増加と見ています。これにはプラチナの地金価格が年初よりゴールドを下回っていることで、ホワイトゴールドのシェアを奪い、素材の高純度化が進むなど、使いやすい環境が続いていることも要因として考えられます。

### 転換期を迎えた日本のプラチナ戦略

昨年、南アフリカのプラチナ鉱山は地金価格の低迷と採掘コストの上昇というとても厳しい状況に直面しました。PGIも活動内容の見直しが迫られ、日本のPGIでは、この3年間続けてきた活動をもう一度精査することになります。教育やプラチナ・ブランドのプロモーションといった根幹となる活動は継続しつつ、今年は新たな可能性の調査に多くの予算と時間を投下し、次の戦略を具体的に練ってまいります。

さらに、日本でプラチナの宝飾品需要を高めるというPGIの基本理念は変えることなく、より時代のニーズに即した、そして次世代につながる活動内容への転換を図ります。

ひとつには、グローバル市場への輸出支援活動が挙げられます。これはメイドインジャパンのプラチナ・ジュエリーを世界に発信し普及させる役割を担うもので、すでにPGIが存在しているアメリカ、インド、中国、香港といった市場に向けた活動からスタートさせる予定です。日本はプラチナ・ジュエリーの作り手として高い技術を持ち、特に普及品においては断然トップの地位にあります。こうした日本の巧の技を、PGIのグローバルなネットワークを駆使して世界へと後押しするサービスを提供するとともに、成熟した日本の販売ノウハウや教育サポートも合わせて提供できるのではないかと考えています。

プラチナ鉱山会社にとって宝飾需要は売上シェアの2位ですが、単なる素材としての自動車その他工業用需要と異なり、つねに市場が創出され、「プラチナだからこそ」選ばれる宝飾需要は非常に重要な分野です。なかでも日本は、プラチナ・ジュエリーの成熟国として、また作り手としての高い品質や洗練された販売環境、人口比1人当たりNo.1のプラチナ・ジュエリー消費国という点でも、ユニークな立ち位置を占めています。それだけに日本市場はPGI本部からも南アフリカのスポンサー会社からも引き続き認められた存在となっています。

## 安定と可能性の日本市場

消費税増税による駆け込み需要で、今年は宝飾業界全体として期待の持てる年になるのではと考えています。中長期的な展望でも日本は、アメリカに次いで富裕層が多く、女性の社会進出は広がり、安心して長く使える本物志向といった要素に加え、オリンピックを控えたマインド的な景気の高揚感、という潜在的なプラス材料が揃っているマーケットです。また相続の分野でプラチナ・ジュエリーが資産として認識される可能性も浮上するなど、まだまだ引き出す余地が多く残された市場です。さらに日本の著名ブランドなどでPt999を始めとした高純度のプラチナ・ジュエリーの取り扱いが増え、バラエティも豊富になってきていることは、マーケットの方向性としてとても心強いと感じています。

今年PGIは、こうした日本市場の可能性をリサーチし直し、プランを練り、次へとつなげて行くべき転換の年といたします。

本年も一般社団法人日本ジュエリー協会をはじめ業界各団体と協力し、宝飾業界の健全な発展に尽力してまいります。これからも皆様のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

2016年が皆様にとって実り多い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



<この件に関するお問い合わせ先>

プラチナ・ギルド・インターナショナル株式会社

〒100-8575 東京都千代田区内幸町 1-1-1 帝国ホテルタワー17F

TEL 03-3597-0251

ホームページ <http://www.preciousplatinum.jp> (消費者サイト)

<http://www.pgitrade.com> (宝飾業界サイト)

※原稿・顔写真をデータでご希望の方は下記までご連絡ください。

武者智子 [musha@pgiglobal.com](mailto:musha@pgiglobal.com)